

平成25年度予算見積調書

課室名：生産振興課

担当名：総務・企画・試験研究調整担当

内線：4082

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B71	農林総合研究センター試験研究費(目：畜産研究費分)		一般会計	農林水産業費	畜産業費	畜産研究費	農林総合研究センター費	
事業期間	昭和37年度～	根拠法令	農業改良助長法、地力増進法、土壌汚染対策法、主要農作物種子法		戦略項目	08 埼玉農業の競争力強化		
					分野施策	030201 収益力ある農業の確立		
1 事業概要	埼玉農業の競争力を強化するため、栽培管理技術の開発や、新品種の育成などの試験研究を実施する。		5 事業説明					
(1) 安全・安心農産物生産技術	0千円	(1) 事業内容						
(2) 本県オリジナル品種育成・栽培技術	0千円	ア 安全・安心な農産物生産技術の開発 0千円						
(3) 低コスト・省力生産技術	2,993千円	イ 本県オリジナル品種の育成と栽培管理技術の開発 0千円						
(4) 環境調和生産技術	0千円	ウ 低コスト・省力生産技術の開発 2,993千円						
(5) 調査研究	1,680千円	エ 環境に調和した生産技術の開発 0千円						
(6) 非常勤職員雇用	2,764千円	オ 調査研究 1,680千円						
		カ 非常勤職員雇用 2,764千円						
2 事業主体及び負担区分	(団体10/10、県0) (県10/10)		(2) 事業計画(目標、達成水準、今後の計画等)					
3 地方財政措置の状況	なし		ア 安全・安心な農産物生産技術の開発 0課題					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員人件費	9,500千円×27人=256,500千円		イ 本県オリジナル品種の育成と栽培管理技術の開発 0課題					
		ウ 低コスト・省力生産技術の開発 2課題(うち新規 1)						
		エ 環境に調和した生産技術の開発 0課題						
		オ 調査研究 5課題(うち新規 2)						
		カ 非常勤職員雇用 1名						
		(3) 事業効果						
		新品種、開発された新技術が普及されることにより、本県農業の発展を支える。						
		(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況						
		独立行政法人(農研機構等)、都道府県(宮崎県等)、大学(東京農工大学等)、民間企業や農業者と共同して国庫資金等を活用して研究開発を実施する。また、農業関係団体(全農等)、民間企業(住友不動産等)や農業者から委託を受け、問題解決のための試験研究を行う。						
		(5) その他						
		【予算対応研究所】 畜産研究所						
予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	7,437	財産収入	1,400	諸収入	1,380		4,657	3,316
前年額	4,121						941	